

－ 気仙沼市創造的産業復興支援事業補助金 － 補助金交付事業者を決定しました

- 起業、新たな素材・技術の活用、原料・製造・販売面での新たな試み、新分野への進出、地域資源の新たな利用方法などを支援する「気仙沼市創造的産業復興支援事業補助金」の事業者を公募（募集期間：平成29年5月15日～6月2日）したところ、16件の申請がありました。
- 6月13日（火）に開催した選考委員会での審査結果を踏まえ、平成29年度補助金交付事業者として、下記のとおり決定しました。

■ 決定した事業者及び事業概要

No.	事業者名	事業概要
1	INDIGO Kesenuma	世界でも希少、幻の原料「気仙沼ブルー」の開発、試作、PR発信事業 ※希少な藍草であるパステルを栽培し原料とした天然染料の「気仙沼ブルー」を活用して商品開発及び染め体験など観光資源を創出する。
2	(株)かねせん	食材としての鮫の価値アップ事業 ※鮫肉を使用して気仙沼でしか作れない蒲鉾を開発し、新鮮な鮫は美味しいというイメージを創り、食材としての価値を高める。
3	藤村 元弥	気仙沼の魚介類を使った本格的イタリアンレストランの創業 ※カジキ類の腸詰めなどの開発及び地元企業との連携や物産展・試飲会等を通じ、全国に気仙沼の食材の魅力を発信する。
4	(株)フカコラ美人	～健康は気仙沼から～ アスリート目線、「粹に、艶やかに」シニア層のライフスタイルを変えるサメ活用プロジェクト ※40～60代男性及びアスリートをメインターゲットとしたサメを活用したサプリメントや食品の新商品開発を進め需要を喚起する。
5	ボアラズ	買い物困難者へのお惣菜個別移動販売及び高齢者向け惣菜のメニュー開発 ※買い物困難者へのお惣菜やお弁当の販売サービスを展開するとともに、高齢者に地元食材を使った新メニューを開発する。

■ 選考委員会（市内産業関連団体の構成員及び地方公共団体の職員で構成）の開催状況

開催日時：平成29年6月13日（火）15：00～15：30

開催場所：ワン・テン庁舎2F 交流室A

選考方法：選考委員5名による書面審査（評点順、100点満点）

審査ポイント：①事業構想が十分練られているか。

②新たな素材・技術・原料・製造・販売面での新たな試み、新分野への進出、地域資源の新たな利用につながっているか。

③事業に継続性・実現性が高いか。

【気仙沼市創造的産業復興支援事業補助金 概要】

1 補助対象者

気仙沼市内において起業又は地域資源等を活用し新商品開発、販路開拓など新たな事業展開を行う法人や個人で、次のすべてに該当する方

- (1) 中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第2条第1項第1号及び第2号に規定する方（宮城県信用保証協会の補償対象外業種を除く）
- (2) 市税に未納がない方
- (3) 本補助金を受けようとする事業に対し、国、県又は市の他の補助金の交付を受けない方

2 補助対象事業の実施期間

補助金交付決定通知の日から平成30年3月31日まで

3 補助対象経費

起業又は地域資源等を活用し、新商品開発、販路開拓など新たな事業展開に要する次の経費を補助します。

謝金	専門家謝金
旅費	専門家旅費 一般旅費
直接経費	設備費 機械装置費 工具器具費 構築物費（敷地整備費を除く。） 会議費 会場借上料 印刷製本費 資料購入費 通信運搬費 広告宣伝費 消耗品費 雑役務費 会場整備費 借損料 仕入・景品費 原材料費 デザイン料 インターネット関連費
委託費	調査・分析委託費 作業委託費

4 補助率 3/4以内

5 補助限度額 1事業者につき、上限1,000万円、下限100万円

6 予算額 1,500万円

【参考】本事業の過年度実績

実施年度	採択数 (応募総数)	補助金交付額	財源
平成24年度	10事業者 (41事業者)	7,500万円	音楽ユニット COMPLEX 様からの寄付金
平成27年度	4事業者 (25事業者)	3,000万円	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地方創生先行型)

関連する市震災復興計画重点事業

No. 67 「6次産業化推進事業」

No. 104 「被災製造事業者再開支援」

No. 133 「コミュニティビジネス等支援」